

公判で自白の男逮捕

「身代わり」は犯人隠避容疑

笠間市で8月に発生した「身代わり」ひき逃げ事件で、県警交通指導課と笠間署は5日、同市下市毛、屋根工業佐藤聖被告(28)を犯人隠避容疑で再逮捕し、同市寺崎、屋根工事手伝い滝田昌洋容疑者(29)を自動車運転過失傷害と道交法違反(ひき逃げ)の両容疑で逮捕した。佐藤被告は事件直後に出現し、両容疑で逮捕、起訴されたが、水戸地裁での初公判や同日の被告人質問で「自分は身代わりだった」などと無罪を主張。滝田容疑者は、10月20日の証人尋問で「自分が運転していた」と自白していた。

笠間のひき逃げ容疑

県警の発表によると、滝田容疑者は8月6日午前11時10分頃、同市寺崎の市道でトラックを運転中、対向車線にはみ出し、女性(当時30歳)の乗用車と衝突し、女性に全治2か月の重傷を負わせ、そのまま逃走した疑い。佐藤被告は、県警の調べに「自分が運転して事故を起こし逃げた」などと虚偽の申告をして滝田容疑者を隠蔽した疑い。2人とも容疑を認めているという。水戸地検の新倉英樹・次

席検事は5日、「佐藤被告の被告人質問や各種裏付け捜査などを行った結果、身代わりと判明した」とコメントした。今後の公判では、佐藤被告を犯人隠避罪で追起訴し、併合審理で新たに有罪立証を進め、現在問われている自動車運転過失傷害罪と道交法違反については無罪とする方針を示した。

佐藤被告は5日午後、同地検の拘留取り消し請求でいったん釈放された後、逮捕され、再び拘留された。佐藤被告は再逮捕される前の5日午前、水戸地裁での公判に出廷。被告人質問で弁護側から身代わり出現した理由について問われると、「初めは滝田(容疑者)が出頭すると言ったが、その時の声が震えて、おびえていたので自分が行くと言った。滝田は過去に金銭面でトラブルがあつて自殺未遂を考えたことがあったので、出頭させるのはまずいと思った」などと述べた。

佐藤被告は、滝田容疑者や佐藤被告の父親も任意で事情聴取したが、2人とも「佐藤被告が運転していた」と話し、矛盾点はなかったという。滝田容疑者を真犯人とする物証も現場に残っていない。検事は、今後の捜査のあり方について「供述の裏取りを確実にし、地道にやるしかない」と話した。

今回の事件について、県警交通指導課の楢木義春課長は5日、読売新聞などの取材に応じ、「捜査に不十分な点はなかった」と強調した。

一方、交通裁判に詳しい高山俊吉弁護士(東京弁護士会)は「複数人が乗車している交通事故の捜査では、誰が運転していたかを厳重に調べる必要がある。関係者が口裏合わせをして、警察は見抜かなくてはならない」と指摘している。

数5)から共産党公認で立候補することを表明した。日立市役所で記者会見した小林氏は「何の審判もなしに候補者が当選するのは許せない」と、無投票の可能性が高かった同区から出馬する動機を語った。また、「暮らし、福祉優先の県政に変えていきたい」と述べ、中学生までの医療費無料化、小中学校30人学級の実現などを公約に掲げた。1999年から日立市議を2期務めた。

「身代わり 間違いない」佐藤被告

佐藤被告の被告人質問での主な一問一答は次の通り。

【弁護人】

滝田容疑者がおびえていたこと以外に自分が出頭した理由は何ですか。

「滝田に飲酒運転させたことに責任を感じた」

出頭後、どうなりましたか。

「想像だが、2、3日で帰ってこれると思っていた」

拘留質問などで真実を話すチャンスはあったか。

「何を言われるか怖かったので言えなかったし、滝田が真実

「滝田です。私は助手席で寝ていた」

事件後に現場に戻っていたが、刑事所に行く気持ちにならなかったか。

「本当は嫌だが、そういう気持ちにならなかった」

身代わりだったことに間違いないか。

「間違いないです。真実を隠して、本当に申し訳ないままに逃げた」

【検察官】事件の時、トラックを運転していたのは誰ですか。

「それは分かりません」

皮店



が参加。「頑張るぞ」と氣勢を上げた後、YOSA

象牙買取り
北関東
029(231) 6444

みんなが県議選政策課題を発表
みんなの党は5日、12月の県議選に向け、「みんなの党茨城ローカルアクション(政策課題)」を発表した。①県議会定数(65)を42に削減(県民4万5000人に1議員から同7万人に1議員)②県議選選挙区の見直し③県議員の人員費200億円削減など県議会・公務員制度改革④県が2年連続最下位に沈む民間コ

が参加。「頑張るぞ」と氣勢を上げた後、YOSA

談合情報受け入札再び中止
談合情報によって入札を中止した水戸市発注の土木工事の一般競争入札で、新たな談合情報が読売新聞水戸支局などに寄せられ、情報提供を受けた市は5日、臨時の入札審査会を開き、「情報に信ぴょう性がある」

第20回
味くらべ、技くらべ、あでやかに彩づく京の秋を一堂に。

京の老舗

11月9日(火)まで
京成百貨店7階催事場 最終日は5時開場

KEISEI

京成百貨店 TEL.029-231-1111(大代表) www.mitoketel.co.jp